



報道機関 各位

記者発表資料  
令和5年1月16日（月）  
問い合わせ先：指導1課  
課長：藤田  
担当：古川、江原  
電話：829-1659  
内線：4053

### 「さいたま読解力チャレンジ」を実施します

さいたま市教育委員会では、今年度より児童生徒の読解力を把握・分析し、目的に応じて従来型の読解力（本や文章に向き合って読み深める力）とPISA型の読解力（デジタルや紙の違いにかかわらず複数のテキストを比較・関連させながら読み深める力）とを自由自在に働かせながら多種多様な資料を読み解き、活用できる児童生徒の育成を図るため、下記のとおり「さいたま読解力チャレンジ」を実施します。

#### 記

- 1 日 時 小学校 : 令和5年1月31日（火）各学校の3時間目  
中・中等教育学校 : 令和5年1月25日（水）各学校の3時間目
- 2 対 象 さいたま市立小学校に在籍する5学年全児童  
さいたま市立中学校・中等教育学校に在籍する2学年全生徒
- 3 会 場 各学校各教室  
(タブレット端末により、文部科学省 CBT システム「MEXCBT」を活用して実施します)
- 4 内 容 (1) 事前説明  
(2) 調査問題 小学校25分、中・中等教育学校30分  
児童生徒の読解力の状況を把握するための問題（説明的な文章及び文学的な文章）  
(3) 自動採点システムによる結果・解説の確認
- 5 その他 取材を希望する場合は、1月20日（金）17時までにご連絡ください。

# 「さいたま読解力チャレンジ」を実施します

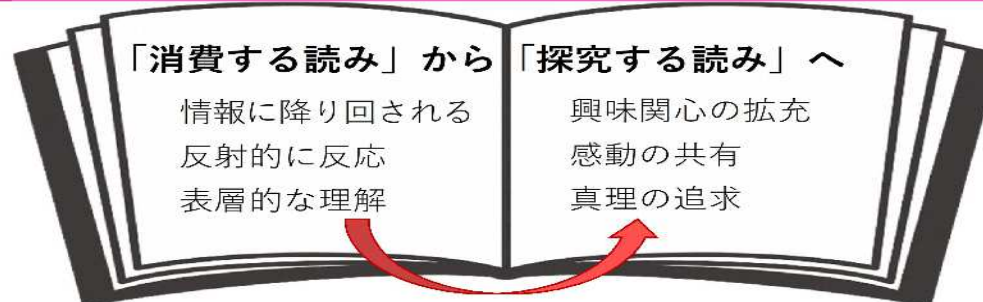
読解力における社会的な要請 OECDによるPISA2018の読解力調査の結果が、  
前回調査時よりも低下

原因 「情報を探し出す」「質と信ぴょう性の評価」「矛盾をみつけて対処」についての正答率が低い

学習活動におけるデジタル機器の利用が他国に比べて低い

さいたま市における取組

## さいたま読解力向上プロジェクト



すべての教育活動でICT機器を効果的に活用するとともに、国語科での学習を基盤として、多種多様なテキストを「つなげて読む」「比べて読む」「重ねて読む」活動を推進し、「探究する読み」のできる児童生徒の育成を図っています。



# 「さいたま読解力チャレンジ」を実施します

児童生徒の読解力を把握・分析し、目的に応じて「従来型の読解力」と「PISA型の読解力」とを自由自在に働かせながら多種多様な資料を読み解き、活用できる児童生徒の育成を図ります。

日時

小学校 : 令和5年1月31日(火) 3時間目  
中・中等教育学校 : 令和5年1月25日(水) 3時間目

対象

さいたま市立小学校5学年全児童  
さいたま市立中・中等教育学校2学年全生徒

会場

各学校各教室



タブレット端末により、文部科学省CBTシステム「MEXCBT」を活用して実施します。



緑さんは、小学生の時に「町探検」で訪れた「見沼通船堀」が、国指定の文化財であることを知り、興味をもちました。次は、「見沼通船堀」について、緑さんが「知りたい」と思ったことをまとめたメモです。

緑さんが作成  
したメモ

- 1 見沼通船堀は、誰が何のために造ったのか。
- 2 見沼通船堀は、どんな仕組みになっているのか。
- 3 見沼通船堀が、国指定の文化財になった理由は何か。



サンプル

緑さんは、メモにまとめたことを調べるために、インターネットを活用して次の【資料1】【資料2】を集めました。

### 【資料1】見沼通船堀のしくみ(さいたま市HP)

国指定史跡「見沼通船堀」は1731年(享保16年)に完成した閘門式運河(こうもんしきうんが)です。

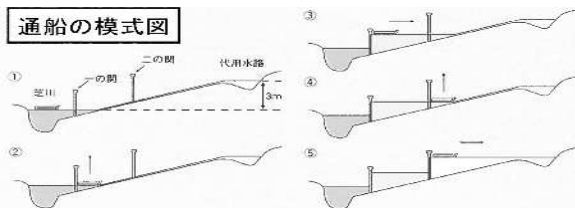
見沼では、8代将軍徳川吉宗の命により井澤弥惣衛兵為永(いざわやそべえためなが)が新田開発を行い、たくさんのお米が収穫できるようになりました。

そこで、井澤弥惣衛兵為永は、収穫したお米を江戸に運ぶことを考えます。このために造られたのが、東西の見沼代用水と芝川を結ぶ見沼通船堀です。

見沼通船堀は東西の見沼代用水と中央の芝川までの距離が狭まるところに造られました。

見沼通船堀は芝川を挟んで、東縁(ひがしべり)と西縁(にしべり)に分かれ、堀の長さは東縁が約390m、西縁が約650mあります。

(以下略)



### 【資料2】通船堀パンフレット(さいたま市教育委員会文化財保護課)

#### ■通船堀のしくみ

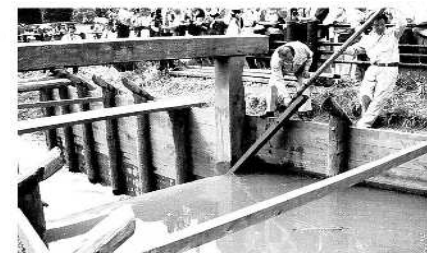
見沼通船堀の特徴は、上下2ヵ所の閘を利用した閘門状の施設を持つという土木技術の高さにあります。

閘門は水位差の大きいところに関をつくって水位を調節し、船を通す施設のことで、閘門的な施設を備えた運河としては、我が国有数の古さのもので、技術的にもすぐれています。

世界的にその例をみると、中国で1284年に閘門を用いた大運河がつくられたといわれ、15世紀にはイタリアやドイツなどでもつくられました。



復元された通船堀東縁閘門(一の閘)



東縁一の閘 開閉のようす

問1 緑さんが作成したメモの1つ目にある「見沼通船堀は、誰が何のために造ったのか」を説明したものとして、最も適切なものを次のア～エから1つ選び、クリックしましょう。

- ア 見沼通船堀は、江戸幕府8代将軍である徳川吉宗が見沼の新田を開発するために造った。
- イ 見沼通船堀は、江戸幕府8代将軍である徳川吉宗が収穫した米を江戸に運ぶために造った。
- ウ 見沼通船堀は、井澤弥惣衛兵為永が新田開発により収穫した米を江戸に運ぶために造った。
- エ 見沼通船堀は、井澤弥惣衛兵為永が閘門状の施設をもつ土木技術の高さを示すために造った。

